



No.30

特集 男女共同参画の視点からの防災

なぜ男女共同参画の視点が必要なの？

災害による影響は性別や年齢などの社会的状況によって異なり、特に女性や子ども、脆弱な状況にある人々がより多くの影響を受けるとされています。東日本大震災をはじめとするこれまでの災害では、様々な意思決定過程への女性の参画が十分に確保されず、女性と男性のニーズの違いなどが配慮されないといった課題が生じました。男女共同参画の視点を取り入れ、女性と男性のニーズの違いや多様性に配慮することは、災害時の性差による困難の解消や地域の災害対応力の強化につながっていきます。

(出典：内閣府男女共同参画局「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」)

防災課職員にインタビュー！

男女共同参画に関する災害時の困りごと・心配ごとについて聞きました！

Q1 女性用の下着や生理用品、育児用品などの備蓄はありますか？

ありますが、量が十分でなかったり、サイズが合うかななどの問題もあるため、ご自身でも備えていただけると良いと思います。また安心して物資を受け取れるよう、女性用品を女性が配布したり、トイレに配置するなど、配給方法についても女性に配慮するよう呼びかけています。



防災課職員



Q2 避難生活では多くの人がいっしょに生活するため、女性や子どもへの暴力などが心配です。

全ての人が安心して避難所生活を送れるように、安全対策として、照明の工夫や夜間の見回りのほか、女性・子どもに向けた専用スペースの確保や女性専用物干し場の設置などを推奨しています。



防災課職員

Q3 避難所運営は男性が中心に行うイメージがありますが、いかがでしょうか？

特定の避難者に負担が集中しないよう、年齢、性別などに関係なく役割を分担させ、多くの人が避難所運営に参画できるように促しています。また、女性の要望も把握できるよう、避難所運営への女性の参画も求めています。



防災課職員

様々な面で男女共同参画の視点が取り入れられているんですね！市だけでなく、個人でも備えたり、性によるニーズの違いや多様性への配慮について知っておく必要がありますね。



そうですね！災害への備えは、行政だけでなく普段から一人一人が備えておくことが大切です。令和6年度は、車中泊訓練や防災クエストなどの親子で参加できるイベントを実施し、体験を通じて、日々の備えや気を付けることを学んでいただきました。今後も、市民の方に参加いただける研修やイベントなどを実施していく予定ですので、ぜひご参加ください。



防災課職員

有限会社 三浦園芸

- 女性が従事していなかった運搬作業員等に新たに女性を登用している。
- フレックスタイム制の導入や子どもとの同伴出勤など、柔軟な勤務体制を整えることで、育児中の従業員も働きやすい環境となっている。
- ハラスメント防止のため社内相談窓口、社外相談窓口を設け、周知している。
- 業務に必要な資格取得に関する費用を会社で負担し、資格取得を支援している。
- スキル管理ボードにより、各人の能力を見える化し、必要なサポートを受けられる体制を整備している。

業 種：施設園芸
所在地：岡崎市牧平町字大門45番地
従業員：52人(女性41人 男性11人)



六ツ美養鶏加工協同組合

- 衛生管理・業務管理を司る管理職であるHACCPメンバー16名中7名、衛生管理業務の要職である食鳥処理衛生管理者13名中9名を女性で構成している。技能実習指導員講習に女性2名が参加している。
- 業務マニュアルを多国語で表記することで、国籍に関わらず全従業員が業務内容を理解し、従事できるようにしている。
- 毎週4名ずつを選抜して意見交換会を実施し、提起意見とそれに対する対応方針を議事録として掲示公開している。
- 大型免許取得費用の助成金、外国籍従業員の日本語能力検定取得奨励金を給付している。

業 種：製造業
所在地：岡崎市長青野町字城屋敷7番地
従業員：93人(女性49人 男性44人)



岡崎市からの新着情報・お知らせ

第25回記念テレワーク推進賞において「優秀賞」を受賞しました。

一般社団法人日本テレワーク協会が主催する「テレワーク推進賞」は、ICT（情報通信技術）を活用して場所や時間にとらわれない柔軟な働き方を可能とするテレワークの導入や普及に貢献した企業・団体等を顕彰する表彰制度です。この度、岡崎市は「第25回記念テレワーク推進賞 普及貢献/ビジネス創出部門」において優秀賞を受賞しました。今後もテレワーカーの創出・育成を始め、多様なライフスタイルにあった就労環境の整備を地域の事業者と一緒に取り組んでいきます。



受賞事業

岡崎市では「テレワーク就労支援事業」として、テレワーカーの育成、就労に繋げるための支援、環境整備を行っています。本市における「女性活躍の推進」「短時間就労の雇用創出」「中山間地域の振興」の各分野で抱える課題解決にもつながる事業スキームを、官民連携等の手法を用いて構築しました。本事業により、テレワーカーが継続的に働ける環境を整え、ライフスタイルに合った就労に繋げています。



セミナーの実施



ワークスペースの設置

受賞事業の紹介動画が掲載されています！
（「岡崎市」で検索）



男女共同参画に関する情報を随時発信しています！
詳細は岡崎市HPをご覧ください！

令和6年度 岡崎市男女共同参画事業一部紹介

～女性起業家応援プログラム～ 先輩起業家が語る成功への道 「起業の魅力と本音」



10月10日(木)・11日(金)に株式会社COREと共催で、女性起業家の講演や融資などの起業に役立つ知識を学ぶセミナーを開催しました。

参加者が女性起業家に積極的に質問する姿が印象的で、「自分を見つめ直すきっかけになった」「起業までの道筋をイメージすることができた」等の感想が寄せられました。



お父さんといっしょに ワールドクッキング ～かんたん!タイ料理～



12月7日(土)に男性の家事・育児への参加を促し、多文化理解を深めるため、お父さんとお子さんと簡単なタイ料理に挑戦する講座を開催しました。

普段から家事をしているお父さんも多く、教え合いながらテキパキと料理をこなす姿が印象的でした。お子さんも異文化に触れてとても楽しそうでした。参加者からは「子どもといっしょに大好きなタイ料理を作って食べることができ、大満足だった」「他国の文化も学べ、普段できない経験をさせてもらった」等の感想が寄せられました。



いろいろな“ふうふ”のかたち ～多様な性について考える～



12月14日(土)に、LGBTQについて正しく理解していただくため、特定非営利活動法人カラフルプランケッツ理事長であり、大阪市ファミリーシップ制度を第1号で利用されている井上ひとみ氏を講師にお招きし、当事者としての経験や想いなどをお話いただきました。

参加者からは、「当事者の方の気持ちや想いを知り、ALLYになろうと思った」「子どもが当事者だったとき、親として味方であるための参考になった」等の感想が寄せられました。

こどもとつくる!考える! 避難所疑似体験



2月8日(土)に、お子さまが主体となって、家族で防災について考える体験型セミナーを実施しました。実際の災害で起こった性差による問題にも触れることで、男女共同参画・多様性への配慮の視点も学びました。

参加者からは「段ボールベッドの設置や非常食づくりなどを通して、自分たちにもできることはあるのだと実感できた」「子どもも楽しみながら学ぶことができ、家族で考えるいい機会となった」等の感想が寄せられました。

令和6年度 岡崎市男女共同参画推進事業所表彰

岡崎市男女共同参画推進事業所表彰とは、男女共同参画社会の更なる推進のため、女性の活躍やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進など、性別に関わりなく誰もが働きやすい職場づくりに積極的な事業所を表彰する制度であり、平成30年度から実施しています。

令和7年3月12日の「令和6年度岡崎市男女共同参画推進事業所表彰式」で、受賞事業所5社の代表者が市長から表彰を受けました。

令和7年4月からは、表彰に代わり、新たな認証制度「岡崎市多様な働き方推進事業者認証制度（ウイズ認証）」の申請がスタートしました。

詳細はHPをご覧ください。

ウイズ認証HP



表彰事業所の取組紹介

五十音順

株式会社 浅井製作所

業 種：製造業
所在地：岡崎市在家町字社口7
従業員：78人(女性30人 男性48人)

- 女性活躍推進やワーク・ライフ・バランス、ハラスメントに関する研修を実施している。
- 性別、国籍、世代に関わらず、すべての従業員が活躍できるよう、社内外の教育を実施している。
- 従業員のスキルアップを支援するため、新入社員・階層別研修のほかに、すべての従業員が年1回、全額会社負担で研修、講習を受けることができる。
- 面談や改善提案制度などを通して従業員の意見を取り入れ、職場環境や業務の改善に取り組んでいる。
- 派遣従業員の正社員登用を積極的に実施しており、非正規従業員から正規従業員になった従業員が11名（うち女性9名）在籍している。



近畿日本ツーリスト株式会社 三河支店

業 種：旅行業
所在地：岡崎市康生通南3-11 岡崎東ビル3階
従業員：16人(女性8人 男性8人)

- 育児休業制度や短時間勤務制度について、法を上回る制度を整えており、仕事と育児を両立しやすい環境となっている。
- キャリア形成を支援するため、28～34歳の従業員向け、キャリア研修を実施している。
- 通信教育講座の実施や受講奨励金制度、修学・留学などを目的とする休職制度など、スキルアップできる環境を整備し、自己成長につなげている。
- テレワーク制度の導入や社員意識調査の実施、ハラスメント相談窓口の設置などを行い、働きやすい職場環境の整備に取り組んでいる。



フジケングループ

業 種：建設業・不動産業・ホテル業・サービス業
所在地：岡崎市戸崎町字藤狭1番地9
従業員：456人(女性212人 男性244人)

- 男性社員のワーク・ライフ・バランス推進に力をいれており、配偶者の出産休暇等の整備や男性の育児休業取得推進などに取り組んでいる。
- 営業職に積極的に女性を登用するとともに、女性の幹部登用も行っており、会社の中核部分で能力を発揮できる体制を整えている。
- 年次有給休暇取得推進日の設定やハラスメント相談窓口の設置などを行い、働きやすい職場環境の整備に取り組んでいる。
- 非正規社員から正社員への登用を行っている。また、出産等を理由に退職した正社員をライフスタイルに合った形態で再雇用している。

